

コニシキソウ (小錦草)

名前の意味^{いみ}：小さなニシキソウの意味。ニシキソウの意味は、葉に紫色の斑点があるため。

分類：双子葉類、トウダイグサ科、トウダイグサ属

好きな場所：日当たりのよい^{みちばた}道端、庭

分布：北海道、本州、四国、九州

原産地：北米原産

特徴：小さなほう植物。1枚の複葉のように見える枝、葉の中央に紫色の斑点。

種子の運ばれかた：そのまま下に落ちる

花弁の数：花弁はない

花の時期：7—10月

食べ方：食べられない

見分け方：オオニシキソウは葉がやや大きく、長さ 1.5-3.5cm。枝は^{なな}斜め上に^の伸びる。コニシキソウの葉は長さ 0.7-1.0cm。

見つけやすさ ★★

見分けやすさ ★★★

総合難易度 ★★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)